

人格の心理学

責任者・コーディネーター	共通教育センター長、人間科学科・学科長		
担当講座・学科(分野)	共通教育センター		
担当教員	川原 正広 非常勤講師		
対象学年	第1学年	期 間	後期
区 分	講義	時 間 数	21 時間

■ 学習方針（講義概要等）

人格（パーソナリティ）の心理学は、人間の心や行動の個人差に着目する差異心理学から発展したものであり、心理検査を開発する上での母胎となる役割を担う分野である。今日の心理学領域では、心理療法やカウンセリングのような臨床分野を支える基礎心理学として重要な地位を占めている。

■ 一般目標（GIO）

講義では性格に関する理論の他に、人間の心や行動の個人差に関わる欲求や知能などについても概説する。これらを通じて人間の理解の仕方の多様性について理解を深めるとともに、代表的な心理アセスメント技法についても解説する。また本授業では授業内で簡単な心理テスト実習を行うことで、心の測定法に関する具体的な知識を得ると共に、自己の心の特徴を理解することも目標としたい。

■ 到達目標（SBO）

1. 性格における遺伝と環境の関係について説明できる。
2. 性格の分類法に関する類型論と特性論について説明できる。
3. 心理検査の種類と技法について説明できる。
4. 性格の個人差が生じる原因を説明できる
5. 自己の心の特徴について説明できる。

■ 講義日程 (クラス1・3 学部合同)

【(矢) 東1-A 講義室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C1	9/13	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	ガイダンス
C1	9/20	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	人間の個人差の理解
C1	9/27	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	パーソナリティの測定方法
C1	10/18	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	性格とは？
C1	10/25	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	類型論の考え方
C1	11/1	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	特性論の考え方
C1	11/8	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	環境適応論
C1	11/15	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	性格における遺伝の役割
C1	11/22	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	性格における環境の役割
C1	11/29	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	精神分析的人間の理解
C1	12/6	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	血液型性格判断の是非(1)
C1	12/13	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	血液型性格判断の是非(2)
C1	12/20	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	知能の捉え方と知能検査
C1	1/10	木	2	共通教育センター	川原非常勤講師	まとめ

■ 講義日程 (クラス1・3 学部合同)

【(矢) 東1-A 講義室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	9/7	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	ガイダンス
C2	9/14	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	人間の個人差の理解
C2	9/21	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	パーソナリティの測定方法
C2	9/28	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	性格とは？
C2	10/19	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	類型論の考え方
C2	10/26	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	特性論の考え方
C2	11/2	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	環境適応論

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	11/9	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	性格における遺伝の役割
C2	11/16	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	性格における環境の役割
C2	11/30	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	精神分析的人間の理解
C2	12/7	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	血液型性格判断の是非(1)
C2	12/14	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	血液型性格判断の是非(2)
C2	12/21	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	知能の捉え方と知能検査
C2	1/11	金	1	共通教育センター	川原非常勤講師	まとめ

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	はじめて学ぶパーソナリティ心理学 一個性をめぐる冒険一	小塩真司	ミネルヴァ書房	2010

■ 成績評価方法

評価は原則として学期末試験で行うが、出席状況等を考慮する場合もある。

■ 特記事項・その他

1. 講義は医学部、歯学部、薬学部の合同クラスで行う。
2. 学生を2グループに分け、クラス1(C1)は木曜日の2時限目に、クラス2(C2)は金曜日の1時限目に講義を行う。

■ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ・DVDプレーヤーセット プロジェクター、ビデオ、 DVDレコーダー	1	講義資料の提示